

密封度テスト装置

LEAK-MASTER® MAPMAX



further information on
www.leak-master.net

▶ Video

炭酸ガスセンサーによるインライン自動ガス漏れ検査機

検査品を壊さず、またコストのかかるヘリウムを使ったガス漏れ検査ではなく、包装ラインにそのまま組み込めるインライン式

炭酸ガスCO₂はガス置換包装において最も重要なガスです。リークマスターMAPMAXは炭酸ガスを検査ガスとして使用しています。この方法によりパッケージの包装過程の後直接リークテストを行うことができます。リークマスターMAPMAXは真空チャンバーの中で一つ一つのパッケージもしくはダンボールまるごとのリークテストを正確に行うことができます。もし、パッケージにガス漏れがある場合には、パッケージの内と外で圧力が違うため炭酸ガスがパッケージ外に流れ出ます。高度に炭酸ガスに敏感なセンサーは、チャンバーの中のごく些細な炭酸ガスも検知します。毎タクト後、チャンバーの内部は喚起され次のタクトでの炭酸ガス検知に備えます。炭酸ガスのリークが検知された場合にはお好みにより、アラームがなる方法や、プロセスそのものを停止する方法などなどオプションは豊富です。

長所

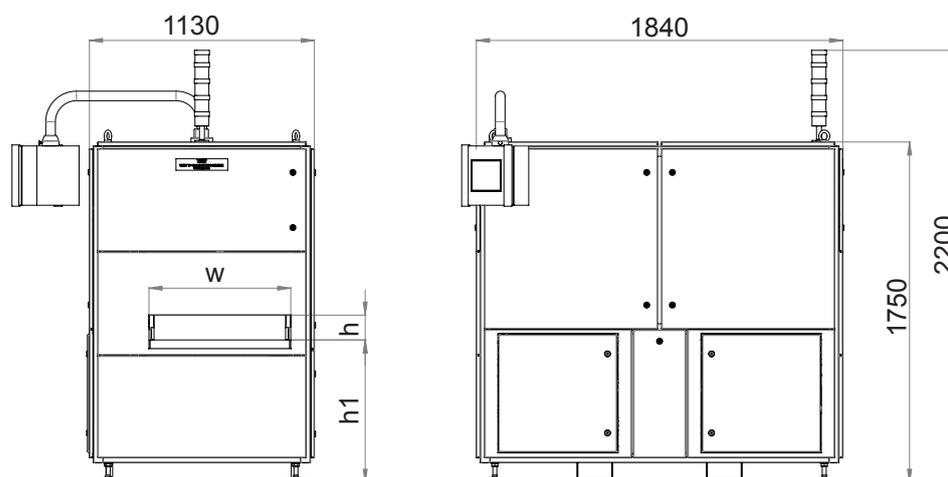
- 短時間の検知時間
 - 高スピード(最大15 タクト/分)
 - 個々のパッケージ及びダンボールそのものの検査可能
 - パッケージの大きさによりチャンバーのサイズ選択可能
 - フレキシブルかつ正確な検知
 - 使いやすいタッチスクリーン、パソコンにも簡単に接続可能
 - 特別なスキル及び技術不要
 - イーサネットによる遠隔操作
 - 清掃しやすいステンレス製
- 御希望によりより詳しいオプション可能

密封度テスト装置

LEAK-MASTER® MAPMAX



モデル	LEAK-MASTER® MAPMAX
作動メカニズム	2列並列コンベア
検査方法	CO ₂ 用セラミックセンサー（校正不要）
検査エリア	0 ppm – 5.000 ppm
検知時間	約. 1 秒
センサーが作動しうる検査空間に置ける最大の炭酸ガス用	2.500 ppm
リークテストサイクル	最大. 15 タクト/ 分 パッケージのCO ₂ 容量、及びチャンバーのサイズによる
チャンバー内で作りえる真空度	から 100 mbar
センサーが作動しうる気温	5 – 40 °C (41 – 104 °F)
センサーが作動しうる湿度	20 °C (68 °F)において最大. 90% / 40 °C (104 °F)において 最大. 50%
アラーム	ポテンシャルフリーコンタクト：最大 250 V AC もしくは 24 V DC / 2 A
接続	- イーサネットによる接続 - デジタルアウトプットの取り出し口 - デジタルアウトプットのインライン選別ユニット（オプション）
圧力管接続	1 x 14 mm / 6 – 8 bar
キャビネット	ステンレス
重量	約 950 kg
全体寸法 (HxWxD)	
machine type 400, 700	1840 x 1130 x 2200 mm
コンベア部分 (h1)	
machine type 400, 700	670 – 850 mm
チャンバーサイズ (hxwxh)	
machine type 400	約 600 x 400 x 380 mm
machine type 700	約 600 x 680 x 220 mm
エネルギー消費量	400 V - 50 Hz, 3 Ph/N/PE
オプション	インライン選別ユニット - リークが検知されたパッケージはインラインから自動的に除外される仕組み。
認定	ISO 9001, ISO 22000 ヨーロッパ標準のCE マーク：以下の3点 - EMC 2004/108/EC - 低電圧ガイドライン 2006/95/EC - 機械指針2006/42/EC



寸法単位 mm